令和８年度

事 業 計 画

社会福祉法人　南野育成園

【経営理念】

職員が楽しく働き、幸せを実感できる職場とする。
こどもの最善の利益を構築し、地域に貢献する。

【運営理念】

家庭で育つことができないこどもたちの心情に寄り添い、
「正直・勤勉・感謝」をモットーに自立した社会人としての
成長を支えます。

【基本方針】

主役はこどもです

こどもが本来持っている成長する力に寄り添います。

地域とともに歩みます

地域への子育て支援や、活動に積極的に取り組みます。

職員もともに成長します

自らを高めながらこどもたちの心に届く支援を行います。

１．運　営　目　標

（1）『こどもとともに』を大切にする

こどもと職員が一緒になって物事を決め、こどもの意見が反映されるようにします。そして、こどもたち一人ひとりの幸せを実現するという目標に向かって、職員がしっかりと連携します。

（2） こどもの成長を信じる

日々の生活の中で、私たち職員はこどもの言動の奥にある想いをしっかりと受け止めます。こどもがこどもらしくあるという視点を持ち、絶えず振り返りながら必ず成長していくことを信じます。

（3） 豊かな感性を育む

こどもたちは、自然の中で過ごしたり、動植物にふれたり、大人と過ごす癒しの時間の中で、心と心のつながりを学んで成長していきます。本当に大切なものは何気ない生活の中にあります。そのような日々を積み重ね、こどもたちや私たち職員の豊かな感性を育みます。

２．重 点 項 目

１．社会的養育の推進に向けて

① 施設の小規模化、高機能化、多機能化に向け、職員全体で共有しながら取り組む。

② 養育のスキルアップを図り、柔軟に対応する。

③ 各種専門職員と連携し、スムーズな支援に努める。

④ 地域行事に参加して、地域の方々との交流を図る。

２．こどもの権利擁護

①日常会話を大切にして、こどもの意見や要望を把握する。

②こどもから出た要望にはスピーディーに対応する。できない場合には、その理由を伝える。

③年長児と職員が一緒にグループをまとめ、互いに尊重できる思いやりを育む。

④行事は準備からこどもと一緒に行い、反省と見直しをする。

３．自立に向けた支援

①日々の生活の中でいろいろな経験ができるように、職員がきっかけを作る。

②困った時に相談できる関係性を築く。

③自立に向けた一人暮らし体験の機会を設ける。

④自立支援担当職員と連携する。

４．人材の確保と育成

①実習生が将来の人材となる意識を持って丁寧な対応をする。

②SNS での発信、養成校との連携により求人を確保する。

③部署を超えた職員間のコミュニケーションを図り、チーム支援の力を高める。

④勤務年数に応じた研修等に参加し、職員全体で自己研鑽に努める。

３．職 員 構 成

（令和８年４月１日）

職種	園長	副園長／心理療法	児童ホーム長	統括主任	児童指導員	保育士	個別対応	統括主任／家庭支援	統括主任／自立支援	里親支援	栄養士	調理員	事務員	嘱託医	合計
男	1		1	1	3		1			1				1 (1)	9 (1)
女		1			13	7 (1)		1	1		2	4 (2)	2		３１ (3)
合計	1	1	1	1	16	7 (1)	1	1	1	1	2	4 (2)	2	1 (1)	４０ (4)

※（　）内は非常勤職員を再掲

４．児 童 構 成

（令和８年４月１日）

【本　　園】＋【地域小規模児童養護施設】定員５７名

	日中保育		こども園		小学生						中学生			高校生			高卒	合計
	2 歳	3 歳	年少	年長	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
男	0	0	1	3	2	0	1	1	4	0	2	2	1	0	2	2	0	２１
女	0	1	0	0	1	1	4	5	0	1	1	1	0	1	5	2	0	２４
小計	0	1	1	3	3	1	5	6	4	1	3	3	1	1	7	4	0	４５
合計	1		4		２０						7			１２			0	